

政策調整会議の概要

開催日 平成26年6月5日(木)

◎項目

- 1 平成26年6月4～5日大雨災害被害状況について【危機管理部】
- 2 高知県の経済概況について【総務部】
- 3 各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

◎内容

- 1 平成26年6月4～5日大雨災害被害状況について【危機管理部】

危機管理部から、資料に基づき平成26年6月4～5日大雨災害被害状況について説明が行われるとともに、関係部局から把握している被害状況等の報告が行われた。

- 2 高知県の経済概況について【総務部】

総務部から、資料に基づき高知県の経済概況について概要説明が行われた。

【主な説明概要】

(総務部)

- ・ 5月14日時点での日本銀行高知支店の基調判断は「消費税率引き上げの影響による振れを伴いつつ」緩やかに回復しつつあるとなっている。
- ・ 大型小売店販売額の3月の状況は、身の回り品や家庭用品のすべての品目で増加したため、全体では2カ月連続のプラスとなっている。
- ・ 有効求人数は6.8%増の1万3,195人と、55カ月連続でプラスになっている。新規求人数も13カ月連続のプラスとなっており、産業別では金融業、保険業、情報・通信業、建設業などの産業で前年同月比が2ケタの伸びを示している。
- ・ 有効求人倍率は、過去最高となった3月と同じ0.82倍である。全国は前月比で0.01ポイント上昇して1.08倍となり、17カ月連続でプラスとなっている。

- 3 各部局等の主要な取り組み動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の主要な取り組みに関する資料を配付の上、各部局による概要説明が行われた。

【主な説明概要】

(文化生活部)

6月28日に女性のための就労支援コーナーの開所式が行われる。これは今年度の新たな取り組みとして、女性の活躍拡大のための大きなものである。内容としては、例えば出産・育児を終えて再就職を希望する女性等、様々な女性の就労を支援するためにきめ細やかな就労支援、相談活動等を行うコーナーを、男女共同参画センター「ソール」に設置するものである。

(産業振興推進部)

6月3日に地産外商公社の理事会が開催され、昨年度の事業報告を行った。外商仲介、あっせんについては3,300件超、金額としては12億円を超えるという成果が出ており、店舗の売り上げとしても4億3,000万となかなか良い成績だった1年となっている。

(産業振興センター)

6月2日に高知県よろず支援拠点開所式、オープン記念セレモニーを行った。これは国の事業で、全国47都道府県に1カ所ずつ小規模事業者、中小企業者に視点を置いて、無料で相談に乗るという仕組みである。4人のコーディネーターとサブコーディネーターを雇っており、産業振興センターの5階にある。業種を問わないので、何か身近な相談でこんなことを相談したいということがあれば、ご利用いただきたい。